　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　７月号

川口市立仲町中学校

所在地 川口市西川口２－１６－１

電　話　０４８（２５２）６１４０

**令和６年７月１日**

さわやか相談室（２５２）６８９２

通級指導教室　（２５４）２２３０

　　『笑顔と規律と彩りのある学校』～地域に愛される学校～

ホームページ「仲町中」で検索を！<http://www.nakatyou.edumap.>jp

子供たちは、みんなで力を合わせ、認め、励まし、そして育む

～暑くて、熱い夏・学校総合大会～

 　　　　　　校　長　　藤田　由美恵

例年より遅い梅雨入りの知らせに、傘の出番が増える季節となりました。雨上がりの蒸し暑さに、悩ましい毎日です。

楽しかった３年生６７期の京都・奈良への修学旅行。旅行後、多くの体調不良者がみられ、心配していたところでしたが、なんとか乗り切り、６月１７日からサッカー部の試合を皮切りに、「負けたら引退」をかけた、３年生にとって最後の大会、暑くて熱い、令和６年度川口市学校総合体育大会がスタートしました。

私は、いつも大会期間中、学校を離れ、各会場を回ります。どの会場でも、この最後の大会に向かう３年生の勝負へかける熱い想い、一戦一戦なんとか勝たせたいと強く願う教職員の姿、祈る想いで見守る保護者の姿、声をからして、拳を振り上げ声援を送る後輩の姿。必死に前へ前へと立ち向かうエネルギー溢れる子供たちの姿は、見ているだけで胸がいっぱいになります。その一瞬にかける想いが、今までの練習の成果が、決して後悔とならぬように。どうか一日でも長く、この仲間とともにプレーができますように。これまでの努力が、頑張りがどうか明日へ繋がりますように。ひたすらに祈らずにはいられません。

野球の会場では、阿部先生、高木先生が、試合の最初から本当に最後まで「大丈夫、大丈夫！！」何百回も子供たちを認め、励まし、奮い立たせ、鼓舞していました。シーソーゲームを勝ち取った公式戦初勝利を掴んだ子供たち。笑顔が輝いていました。団体戦優勝した卓球部。髙橋先生、金子先生が、「大事なところで最後まで全ての力を出し切った。すごかった！」と子供たちの力を心から褒めていました。２位通過で県大会出場を決めたバレー部は、教頭先生や長島先生が、小さなミスに落ち込む選手に笑顔で声をかけ、励まし続けていました。また、教職員や保護者の皆さんが会場に駆けつけ、みんなで力を合わせ「決して諦めない。必ず勝つ！」という会場の雰囲気作りに大きく貢献していました。

けれど、子供たちの活動は、結果が全てではありません。どんなに願っても、祈っても、思い描いたようにいかないことが多いことを経験するのも、長い人生の中では必ず力となります。今大会は、どのチームも、どの子供たちも、昨年の新人戦から、確実に大きく立派に成長している姿を感じることができました。

仲町中は、いい学校です。子供たちを中心に置き、どんなこともみんなで力を合わせて取り組みます。子供たちを認め、励まし、愛をもって育んでいく学校です。当たり前ですが、子供たちは皆それぞれが違います。教えたことができるようになるまでのスピードも、指導の受け止め方も、理解度も、潜在能力も全てが異なります。大声を上げ、怒って、叱ってできないことに腹を立てても、子供は決して伸びません。子供たち自身が考えて、自分を信じてやらねば、本当の意味での「成長」はありません。

それぞれが全く異なる子供たちの気持ちのベクトルをしっかりと合わせて、「できなかったことが１つでもできるように」「身に付けてきた力が、のびのびと遺憾なく発揮できるように」「そしてここまで頑張ってきてよかったと、心から感じられるように」時に悩みながら丁寧に、子供たちを育んできた本校教職員の姿にもまた、私は心から頭が下がるとともに、この仕事の素晴らしさ、尊さを感じた大会でもありました。

さあ、７月に入り、1学期の終業式も間もなくです。皆さんそれぞれの、次の新たなチャレンジはなんですか？「暑い、熱い夏」はまだまだこれからです。夏季休業中も、くれぐれも交通事故に気を付けて、自分を大切に、ぜひ元気で過ごしてください。いつも、仲町中生をみんなで心から応援しています。